

令和5年度第2回経営協議会議事要録

日 時 令和5年6月21日(水) 10時00分～12時00分
場 所 宇都宮大学本部第一会議室
出席者 池田, 飯村, 入江, 大川, 岸本, 北村, 菅谷, 角, 松下,
藤井, 吉澤, 横田, 鈴木, 米田の各委員
陪 席 溝口監事, 富田監事, 松金副学長,
藤原地域デザイン科学部長, 中村国際学部長, 加藤共同教育学部長,
入江工学部長, 農学部長尾評議員

議事に先立ち, 令和5年度第1回経営協議会議事要録(案)を確認し, 承認した。

[審議事項]

1. 役員の期末特別手当の成績区分について

学長から, 資料1に基づき, 役員の期末特別手当の成績区分について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

(主な意見)

- ・「学長の業務執行状況の確認結果」の評価点が低かった場合, 期末手当がマイナス評価になることも想定する等, メリハリのある仕組みにより,モチベーションに繋がるような評価体制をご検討いただきたい。
- ・評価結果を大学運営にしっかりと反映させながら, 学長のリーダーシップを発揮できる体制を整備し, 進めていただきたい。

(本学: マイナス評価も含めて大学としてどうするのかは, ご指摘のとおり課題だと認識しているところであり, 今後も検討を進めていきたいと考えている。)

2. 令和4年度決算(案)について

横田理事及び財務部長から, 資料2に基づき, 令和4年度決算(案)について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

(主な意見)

- ・経常損失が出ているという点については, 構成員がこの状況を認識することが必要である。また, 今後の損益構造の見通しを立て, その対応について全学的に検討することが必要かと考える。

(本学: 本学の運営状況については, 執行部が4月に全教授会をまわり説明を行ったところである。今後どう立て直していくか, 安穩としていられる状況ではないことは執行部としても理解しており, 対応について検討をしていきたいと考えている。)

3. 令和6年度概算要求について

横田理事から, 資料3に基づき, 令和6年度概算要求について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

[報告事項]

1. 令和4年度資金運用状況について

横田理事から、資料4に基づき、令和4年度資金運用状況について報告があった。

(主な意見)

・運用商品が同業種に偏っている点について、一般的には、様々な業種を掛け合わせながらみていく必要があるかと思うので、今後ご検討いただきたい。

2. 令和4年度卒業・修了者の進路状況について

吉澤理事から、資料5に基づき、令和4年度卒業・修了者の進路状況について報告があった。

(主な意見)

・栃木県において、若年女性が東京圏に流出してしまうという問題があるため、大学の進路状況に係るデータを自治体に提供することも地域貢献に繋がるかと考える。是非検討いただきたい。

(本学：同様の問題意識は認識しており、データの活用の他、我々が栃木県の良さを色々な面で在学中にアピールするとともに、選択肢のひとつとして栃木県の企業での就職を考えていただけるようなプロモーションする一方で、企業の受け皿とも連携しながら進めていきたいと考えている。)

3. 令和4年度監事監査意見（報告）書及び監査報告（法令準拠書類）について

溝口監事及び富田監事から、資料6に基づき、令和4年度監事監査意見（報告）書及び監査報告（法令準拠書類）について報告があった。

(主な意見)

・監事の指摘事項と各部局の認識が一致し、指摘事項に対する対応策の進捗状況及び対応の結果について、適切なタイミングで監査できる体制を整備いただきたい。

4. 令和5年度宇都宮大学監事監査計画について

溝口監事から、資料7に基づき、令和5年度宇都宮大学監事監査計画について報告があった。

以上